

18 陳情 第 49 号	小中学生の医療費無料化の早期実現を求める陳情
付託委員会	福祉健康委員会
受理及び付託 年 月 日	平成18年9月8日受理、平成18年9月20日付託
陳情者	東京都新宿区北新宿 _____ _____
(要 旨) 小中学生の医療費無料化に1日も早く踏み出してください。 (理 由) 今、東京23区のうち18区が、導入の方法は様々ですが、小学生中学生の医療費を無料にする施策を子育て支援・少子化対策として実施しています。区内医療機関でも新規実施区のポスターが張り出されており、新宿区での実施は今か今かと待たれています。 「子どもは健康に育ってほしい」これはすべての親はもちろん区民の願いです。アレルギーやアトピー性皮膚炎などのように長期間の治療が必要な子どもが増えています。また、乳歯から永久歯に生え替わるこの時期に、虫歯がなくても定期的に歯科医に通う必要もあります。子どもの医療費がかさむ世帯では無料化を実施している区への引っ越しを真剣に考えてしまうという声もあります。 新宿区では今年度から児童手当が中学3年生まで拡大されました。これに加え、子どもが病気や怪我をした時、経済的な心配をせず、すぐに病院にかかれたら、どんなに安心なことでしょう。 新宿区の財政は2000年度から連続して黒字になっています。新宿区の合計特殊出生率は長年1.0を割り込んでおり、あらゆる子育て支援が急がれる状況です。「新宿区は安心して子育てできる」と言われるよう、ぜひ区議会でも1日も早く本陳情を採択いただきますよう、心からお願いいたします。	